

○高等学校進路指導教員対象アンケート結果

前身となる「海事科学部」過去5年間で合計3人以上の入学者がいた高等学校87校に調査用紙を送付。

【対象校】 87校、うち回答61校

回答率70%

○所在地

都道府県名	校数	都道府県名	校数	都道府県名	校数
愛知県	1	和歌山県	1	広島県	4
岐阜県	1	奈良県	3	徳島県	1
三重県	1	京都府	3	愛媛県	1
石川県	2	大阪府	20	福岡県	1
福井県	1	兵庫県	20	熊本県	1
中部地区	6	近畿地区	47	中国・四国・九州地区	8
				総計	61

【集計結果】

問1：新学部は、文系科目重視と理系科目重視の2タイプの個別学力検査による入学者選抜を実施します。受験生に、大きな可能性を秘めた海洋分野で活躍するための幅広い国際的教養と専門知識を合わせ持ってもらいたいからです。このような海洋に焦点を当てた人材養成を目指す総合的な教育に魅力を感じますか。

回答

魅力を感じる	36
ある程度魅力を感じる	25
魅力を感じない	0

問2：新学部は、海洋に関し、自然科学及び社会科学の観点から幅広い基礎的教養（海洋リテラシー）を身につけた上で、専門分野において、工学、理学、経済学、商船学などの専門領域から主専門と副専門を学びます。また、海洋に関する実践的課題解決への取組みを通して、俯瞰力と実行力を身につけた人材の育成を目指します。このようなカリキュラムによる学部の人材育成について意義のあることだと思われませんか。

回答

有意義である	61
どちらでもない	0
意義があるとは思えない	0

問3：さらなる日本の発展を考えたとき、周辺海域の活用には大きな可能性があります。海洋に関する自然科学や科学技術、あるいは様々な物資の流れに伴う経済活動や国際ルールを学び、海洋の

利活用に貢献するグローバルリーダーとエキスパートの育成は、これからの日本社会に必要だと思いますか。

回答

必要である	61
どちらでもない	0
必要だと思わない	0

問4：新学部は、前項の人材育成を目指したカリキュラムによって、海洋関連企業や行政・国際機関などへ人材を輩出したいと考えています。

将来、海洋分野でグローバルに活躍する人材を育成するために本学部で涵養する能力のうち、最も期待されるものは何ですか。次のうちから1つを選択してください。

回答

海洋リテラシー及び専門科目で培う知識と思考力	6
実践的な学びを通じて培う主体性や協働性を伴う行動力 やリーダーシップ	14
グローバルに活動するためのコミュニケーション力	3
海洋に関する社会的課題の解決に取り組むことで培う柔軟な思考力と対応能力	37
海技ライセンス取得に必要な知識と技能	1

その他意見（自由記述）・語学の強化、海外に目を向けた学び。

問5：このような学部ができた場合、受験生に進学を勧めたいと思いますか。

回答

ぜひ勧めたい	25
候補として検討したい	35
進学を進めない	0
未回答	1

その他意見・2年生で1人（文系）、興味を持っている生徒がいますが、文系から入学して授業についていけるでしょうか。

○企業等採用担当者対象アンケート結果

前身となる「海事科学部」と「乗船実習科」で過去5年以内卒業生2名以上が就職した団体と昨年3月の合同企業説明会に参加した団体、計214団体の採用担当者にメールでWEB上アンケートを依頼。

【対象団体】 214団体、うち回答59団体

回答率28%

○業種区分（回答団体）

中業種区分	団体数
電子・電機	3
機械・プラントエンジニアリング	3
鉄鋼・非鉄・金属製品	5
建設・住宅・不動産	1
自動車・輸送用機器	8
精密機器・医療用機器	1
エネルギー	1
運輸	18
倉庫	3
その他商社	1
情報処理・ソフトウェア	2
専門・技術サービス業	9
調査・コンサルタント	1
人材紹介・人材派遣	1
官公庁・団体	1
教育機関	1
総計	59

【集計結果】

問1：新学部は、海洋に関する自然科学及び社会科学の観点から幅広い基礎的教養（海洋リテラシー）を身につけた上で、専門分野において、工学、理学、経済学、商船学などを中心とする専門領域から主専門と副専門を学び、実社会での課題に対処できる実践力と俯瞰力を持つ人材の育成（海洋立国を牽引するグローバルリーダーとエキスパート）を目指します。この学部が目指す人材育成は、意義のあることだと思われませんか。

回答

有意義である	51
ある程度意義がある	7
意義があるとは思えない	1

問2：新学部では、座学から得られる知識だけではなく、海洋における様々な課題の抽出と解決へ向けて、より実践的な教育を導入します。チーム作業の中で学生達が「思考力・判断力・表現力」及び「主体性・多様性・協働性」の必要性と共に、深く考え、議論し、実行することの重要性を学ぶことにより、実践力、俯瞰力を培い、実社会で必要な総合力を身につけます。このような学部教育についてどのように思いますか。

回答

重要である	52
ある程度重要である	7
重要ではない	0

問3：新学部の卒業生に期待する能力を次のうち2つまで選択してください。

回答

海洋関連の自然科学や社会科学を含む幅広い教養及び専門知識に基づく思考力	17
海洋調査・開発・利用に関する知識と技能	5
グローバルな視点に立って海洋海事社会を牽引するリーダーシップ	16
諸課題の発見や解決を図るための柔軟な思考力と対応能力	39
グローバルに活動できるコミュニケーション能力	25
海技ライセンス取得に必要な知識と技能	11
その他（具体的な内容） ・造船、海洋に関する基礎学力・応用力（流体力学、構造力学等） ・専門知識を習得する過程で身に付けた思考力を重視させていただきたいため。 ・当社が期待するのは機械、電機系の基礎学力	3

問4：新学部で学んだ人材を採用したいと思いますか。

回答

積極的に求人したい	35
十分求人対象となり得る	20
求人対象としない	1
その他	3

問5：前設問で「積極的に求人したい」か「十分求人対象となり得る」とご回答頂いた場合、現時点で何人程度の求人をお考えかお答えください。

回答（48団体）

業種別採用予定人数	エネルギー	その他商社	運輸	官公庁・団体	機械・プラントエンジニアリング	教育機関	建設・住宅・不動産	自動車・輸送用機器	情報処理・ソフトウェア	人材紹介・人材派遣	精密機器・医療用機器	専門・技術サービス業	倉庫	調査・コンサルタント	鉄鋼・非鉄・金属製品	電子・電機	総計
若干名			1	1								2				1	5
1人	1		1							1		1			1		5
1～2人					1			1				1		1	1		5
2人		1	3		1			3					1		1	1	11
2～3人			2		1										1		4
3人			1									1					2
4人			2														2
5人												1				1	2
7人															1		1
10人						1			1								2
12人			1														1
13人								1									1
20人			1														1
21人												1					1
未定			2									1	1				4
(空白)			4				1	3	1		1	1	1				12
総計	1	1	18	1	3	1	1	8	2	1	1	9	3	1	5	3	59